



職名	准教授
所属	総合科学科
フリガナ 氏名	ナガハラ ジュンコ 永原 順子      nagahara@ge.kochi-ct.ac.jp
学位	博士（人間・環境学）（京都大学 2008）

## 1. 履 歴

学 歴	2008.3  京都大学大学院人間・環境学研究科 文化・地域環境学専攻  博士後期課程修了
職 歴	1998.4 - 2004.3  京都市立日吉ヶ丘高等学校（非常勤講師） 2001.4 - 2002.3  花園大学（非常勤講師） 2001.4 - 2002.3  岡山健康医療技術専門学校（非常勤講師） 2003.3 - 2009.3  大阪天満宮文化研究所（研究員） 2003.4 - 2009.3  夙川学院短期大学（非常勤講師） 2004.4 - 2009.3  国際日本文化研究センター（教務補佐員、機関研究員） 2009.4 -  高知高専 総合科学科（准教授）

## 2. 講義・委員会等

講義科目	本 科：国語□、日本語表現
学内委員会等	2014.4 -  キャリア支援室長 2013.1 -  男女共同参画推進委員長 2013.11 -  日本文化研究同好会顧問 2009.4 -  野球部顧問

## 3. 社会的貢献

役員等	比較日本文化研究会運営委員
公開講座等	1) 「能は饒舌!？」 JTB カルチャーセンター大阪教室（2003.10-2009.3） 2) 「能、日本文化」に関する講演・講義（可能）

## 4. 研究活動

専門分野	日本文化論、宗教民俗学
所属学会	日本宗教学会、京都民俗学会、岡山民俗学会、土佐民俗学会、比較日本文化研究会
研究テーマ	芸能および芸能に関連する文化現象を中心とした日本文化の諸相について （能・狂言、日本の祭礼、妖怪文化など）
主要論文・著書等	【論文】 1) 「能と死生観」、「花園大学社会福祉学部「研究紀要」第10号、pp.109-120、(2002) 2) 「謡曲に見られる天神信仰—「菅丞相」と「雷電」を中心に—」、「歴史文化社会論講座紀要」第1号、pp.29-38、(2004) 3) 「能における物狂の研究—宗教学的見地から—」、博士学位論文、(2007) 4) 「大本教における「西王母」の意味」、「京都民俗」26号、pp.85-103、(2009) 5) 「絵金の芝居絵—芝居より生まれしもの」、「比較日本文化研究」第13号、pp.79-94、(2010) 【著書】 1) 『文明・宗教・民間信仰—民間信仰共同研究会報告—』（共著）、「能に描かれた天狗」、民間信仰共同研究会、pp.177-191、2004 2) 『怪異学の可能性』（共著）、角川書店、「能の「不思議」—能における靈魂観—」、東アジア怪異学会、pp.231-245、2009 3) 『妖怪文化の伝統と創造—絵巻・草紙からマンガ・ラノベまで』（共著）、せりか書房、「能に現れる怨霊」、pp.268-285、2010 4) 『アジアの人びとの自然観をたどる』（共著）、勉誠出版、「擬人化という装置—能に現れる草木霊を中心に」、pp.13-31、2013
研究プロジェクト・外部資金等	平成 26 年度人間文化研究機構連携研究「アジアにおける自然観・自然思想の系譜と現代性に関する研究—擬人化と模倣を中心に—」研究分担者
受賞歴	平成 26 年度  科学技術分野の文部科学大臣表彰  科学技術賞（理解増進部門）